

地球の年齢

「聖書に基づく地球の年齢」 宇佐神 実師

天は神の栄光を語り告げ、
大空は御手のわざを告げ知らせる。(詩篇19篇1節)

CFNJ NEWS

クライスト・フォー・ザ・ネイションズ・ジャパン 聖書学院

2021年8月・9月号 NO.183

天は神の栄光を語り告げ、(詩篇19篇) 大空は御手のわざを告げ知らせる。



学院長 鍛冶川 利文

詩篇19篇は「啓示」の詩篇と呼ばれています。啓示とは神様からの語りかけの言葉です。ダビデはこの詩篇を通して神様からの語りかけを聞きました。その結果、神の前に謙りと悔い改めへと導かれました。この詩篇からそれを一緒に見ていきたいと思えます。

1. 大自然は、 私たちに語りかける。

「天は神の栄光を語り告げ、大空は御手のわざを告げ知らせる。」(1節)

作者ダビデは天を見上げ、その果てしない空の広さに感動の声を上げています。朝明けに昇る太陽の姿は、まるで衣装をまとった花婿のように荘厳で輝きがあり、その放つ鋭い光は勢いよく飛び出る勇士のようだと語ります。何と美しく情感溢れる表現でしょうか！さらに、その放たれる光の熱は全てのものを照らし、暖め、強める神の恵みのようです。物言わぬ大自然は、ことば以上に雄弁に全能の主のご威光を現し、その偉大さや力強さ聖さを私たちに伝えています。

「話もなく、ことばもなく、その声も聞かれない。」(3節)

まさに大自然は、偉大な神の栄光と御業を、全地に告げ知らせているのです！しかし、人はどうでしょうか？神は、人類を、ご自身の似姿として造られ、ご自身の栄光を現す目的で形造られました。そして、それだけでなく、この地を祝福し繁栄と正義をもたらす為に造られました。

「神は仰せられた。『さあ人を造ろう。われわれのかたちとして、われわれに似せて。彼らが、海の魚、空の鳥、家畜、地のすべてのもの、地をはうすべてのものを支配するように。』神は人をご自身のかたちとして創造された。神のかたちとして彼を創造し、男と女とに彼らを創造された。神は彼らを祝福された。神は彼らに仰せられた。「生めよ。ふえよ。地を満たせ。地を従えよ。海の魚、

空の鳥、地をはうすべての生き物を支配せよ。」(創世記1章26節～28節)

しかし人は、罪に堕ち、神の栄光を現すどころか、むしろ自然を壊し、神の御威光をあらわす大自然の祝福を逆に呪いに変えてしまいました。今現在、地球は、深刻な自然破壊と温暖化で瀕死の状態となっています。ダビデはこの詩篇を通して、人がはたして、神の栄光を現す存在であるかを自らに、問いかけているのです。

2. 神の御言葉は、 私たちに語りかける。

「主のみおしえは完全で、たましいを生き返らせ、主のあかしは確かで、わきまのない者を賢くする。」(7節)

ダビデは「天の大空」から、「主のみおしえ」へと目を転じています。主のみおしえとは聖書の言葉です。この御言葉こそは、人類に与えられた神からの最大の啓示です。そこには神の御心が存分に語られています。この御言葉について、ダビデは「主の教えは完全である。」と告白しています。そして、「魂を生き返らせ」、「わきまのない者を賢くする」と言っています。そしてそれは「純金よりも価値があり」、「蜂蜜の甘さより慕わしいもの」だとも告白します。しかしダビデは、ここでも完全なみことばを前に、弱く不完全な人の限界を感じています。最初の人アダムは、罪を犯す以前には神との愛の交わりを持つ者でした。そしていつでも神からの語りかけを聞く事ができました。しかし、人は神が禁じた「善と悪の木の実」

を食べてしまったのです。それは神の賢さではなく、自分勝手な賢さの道です。それによって人は必ず死ぬものとなりました。食べる前は慕わしく思えた実は、食べた後には口に苦く、純金に勝るほどの価値あると思われたものが、実は全てを失う無価値なものとなったのです。罪の下にいる人間には、主のおしえの完全さは、むしろ人の行いの不完全さを指し示し、神との愛の関係は、むしろ恐れだけを感じさせる関係へと変わりました。

ダビデは神の御言葉の確かさや素晴らしさを思いながらも人の弱さの限界も見つめています。しかし、もし人が神の戒めを守り、あかちに耳を傾け、神を正しく恐れることを学ぶなら、その人の人生がどれ程に祝福の満ちた歩みとなるのか、その事実を感動を持って告白します。

「それらは、金よりも、多くの純金よりも好ましい。蜜よりも、蜜蜂の巣のしたたりよりも甘い。また、それによって、あなたのしもべは戒めを受ける。それを守れば、報いは大きい。」(10節・11節)

私の内なる声は、 私自身に語りかける。

「だれが自分の数々のあやまちを悟ることができましょう。どうか、隠れている私の罪をお赦しください。」(12節)

ダビデは、大自然を通しての神からの語りかけを聞き、更に、みことばをからの語りかけを聞いた時、自らの姿が良く見えて来ました。その時、自らのこれまで犯してきた数々の過ち、そして、

自分も気がついていないような隠れた罪に対して、神がそれを赦してくださるようにと祈ります。

ダビデは神の啓示の偉大さ、完全さを前に、人間がいかに罪深く傲慢であるかを知らされたのです。「あなたのしもべを、傲慢の罪から守ってください。それらが私を支配しませんように。」(13節)

神の啓示は人を謙遜にさせます。そして、本来の神が人を造られた目的へと向かわせます。

「そうすれば、私は全き者となり、大きな罪を、免れて、きよくなるでしょう。」(13節)

これはダビデの信仰告白です。この告白は、後のイエス・キリストの十字架の贖いによって実現します。「モーセが荒野で蛇を上げたように、人の子もまた上げられなければなりません。それは、信じる者がみな、人の子にあって永遠のいのちを持つためです。」(ヨハネ3章14節・15節)

神は天地創造の時に私たち人間を、「非常に良かった」(創世記1章31節)と仰いました。さらに、エペソ書には「わたしたちは神の作品です。」(エペソ2章10節)とも書かれています。ですから私たち人類の創造は、天地創造に勝り、御言葉の啓示も私たちが神に立ち返る為にあるのです。神が人を造られた目的を感謝し、そして神の栄光を現して生きることができるよう祈りましょう!

「わたしの名で呼ばれるすべての者は、わたしの栄光のために、わたしがこれを創造し、これを形造り、これを造った。」(イザヤ書43章7節)

地球の年齢

聖書に基づく地球の年齢

宇佐神 実 師



宇佐神 実 師

■ 1961年仙台生まれ。カリフォルニア大学文理学部卒、クリスチャン・ヘリテージ・カレッジ神学部卒、創造調査研究所大学院研究生。現在、クリエーション・リサーチ理事、水戸第一聖書バプテスト教会副代表、クリエーション・リサーチ誌執筆者、創造に関する講演者として活躍中。訳書：人類の起源

45億歳？

「地球ができたのはどのくらい前？」と聞かれたら、あなたはどのように答えますか。日本の公教育では、地球の年齢は約45～46億歳と教えられていて、多くの日本人はそう信じています。実はこの年齢は、生物が進化するのに十分な時間があるということによって決定されました。

「放射性年代を用い、科学者たちは地球の年齢をおよそ45億歳と決定し、それだけあればすべての種が進化して出現するのに十分だとした。」(*1)

進化論の背景

進化論は、ご存知のように、天地の創造主は存在せず、万物は自然に出現したとする考えです。その背景には創造主の存在を否定しようとする哲学の大きなうねりがあって、特に「神即自然」を主張し自由主義神学の土台を築いた17世紀のスピノザや「人間機械論」を著した18世紀のラ・メトリーの思想の延長線上に唯物論思想が開き、無神論を土台とする科学の時代が到来しました。中でもジェームズ・ハットン「地球の理論(1795年)」、チャールズ・ライエル「地質学原理(1833年)」、チャールズ・ダーウィン「種の起源(1859年)」らが科学の装いを伴って、天地創造やノアの洪水など、聖書に記されてい

る歴史を否定する主張を展開したため、多くの方は、科学によって聖書の歴史が誤りであることが証明されたと信じ込んでしまったのです。このような無神論に基づく科学の教えを信じてしまうと、天地創造やノアの洪水の出来事は伝説や神話としか思えなくなるのは当然です。

創造論に基づく科学

もしスマホに設計者はなく、自然に出現したと信じたら、電話からスマホへの進化の道筋を考えて並べることができ、それに科学的装いを纏わせて、どのように進化してきたかを論じることができるでしょう。もちろん、現代人であればスマホは人が製作したことを知っているのだから、そのようなことを信じる人はいません。そしてスマホが、科学技術の発達に伴って人が製作したことを説明できます。同様に、地球も創造されたという立場から科学的説明ができるのです。ですから、決して科学は聖書に反する考えではありません。ただ無神論に基づく科学である進化論と聖書は相容れないだけです。

先日 CFNJ 聖書学院で3日間に渡って創造論の講義をさせていただきました。その中で、質問があった放射性年代と地球の年齢についても話しました。

多くの人は、放射性年代によって地球の年齢が決定されたと思込んでいますが、実はこの年代測定法には様々な問題があることは知られていません。例えば、生物の年代測定に用いられる炭素14年代測定法は炭素14と炭素12の比率が平衡に達しているという仮定に基づいて算出されています。(炭素14年代測定法とは、炭素14と呼ばれる放射性物質に注目した年代測定法)しかしこの測定法を提唱したウィラード・リビー自身、実験結果がこの仮定と矛盾し、炭素14の産生速度が消失速度を25%上回っていることを確認して



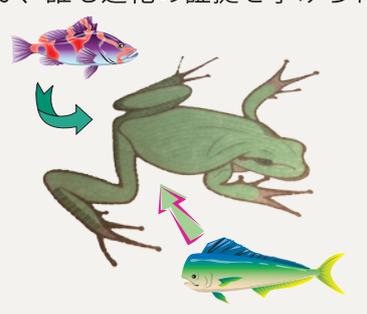
ウィラード・リビー博士
1908年～1980年、アメリカの科学者。炭素14を用いた放射性炭素年代測定法を開発した功績で1960年のノーベル化学賞を受賞。

しました。そしてその後研究者たちは、リビーの実験結果が誤りではなく、仮定が誤りであることを裏付けています。(*2)
炭素14は宇宙線が窒素14に衝突することで産生され、放射性崩壊によって徐々に窒素14に戻ります。最初炭素14が0だったとして、3万年経てば炭素14の産生速度と消失速度が平衡に達します。そして進化論では地球の年齢は約45億年ですから、リビーは当然それが平衡に達しているはずだと考えていたのです。しかし実験結果は逆のことを示していました。この事実は、地球ができてから明らかに3万年も経っていないことを示しています。これは実験に基づく事実で、進化論と矛盾する大きな問題です。後に、聖書に基づいて地球の年齢が約6000年であることを示しますが、リビーの実験結果は彼の意図に反して地球が若いことを示唆しているのです。

進化論は証明されていない

多くの人は、公教育や進化論に基づく書籍やテレビ番組などで地球の年齢は45億歳だと繰り返し教えられているので、知識的にも感覚的にも地球は古いものだと思込んでいるでしょう。ですから地球が6000歳と聞くと、最初は「ありえない」「ばかげている」「科学的知識がない」「時代錯誤」などと感じてそんなことは信じられないと思うのではないのでしょうか。

Youtubeで「進化論 vs 神(日本語字幕) (Living Waters) を検索してご覧いただくことをお勧めしますが、これは進化論を信じているアメリカの有名大学の教授や理系学生たちにインタビューをし、(魚がカエルになるなど)「種類を超えて進化する証拠を教えて欲しい」あるいは「進化論は事実か盲目的信仰か」などの質問をしていきます。驚かれるかもしれませんが、誰も進化の証拠を挙げられず、進化論が盲目的信仰であることを認めていくのです。45億年前を見た人はいるでしょうか。魚類から両生類が出現する実験に成功したでしょうか。サルのような生物からヒトが生まれるのを誰か観察したでしょうか。誰も観察していないし、進化を証明できないのです。ノーベル賞を受賞した山中伸弥博士は『なぜなら、「進化論」はまだ誰にも証明されていないからです。なぜか日本人は、人間はみんな猿から進化したと信じていますが、証明はされていない。』(*3)と述べています。もしこの世界でもトップレベルの科学者のことばを読んでも、「ありえない」「信じられない」と感じるなら、それは自分が進化論の呪縛にかかっていることに気づくよいきっかけとなるでしょう。



創造の科学的証拠

先に炭素14の実験から、地球ができてから3万年に達していない証拠を挙げました。他にもいくつか挙げておきます。

地球磁場の減衰

1970年に電磁気学教授トマス・バーンズは、磁場の強さが過去1世紀の間に約5%減衰していることを示し、指数関数的に磁場が弱まってきていることから地球の年齢を1万年未満と推定しました。*4 それ以前であれば磁場が強すぎて地球が溶けてしまうからです。この磁場の減衰は、2014年に人工衛星による測定でも100年で5%だと再確認されました。*5 この科学的事実は、天地創造から約6000年という聖書に基づく年齢と一致し、進化論に基づく45億年という年齢に問題があることを示しています。

遠ざかる月

衛星が惑星に近づきすぎると、惑星の引力に負けて破壊されると考えられます。この限界点はロッシュ限界と呼ばれます。進化論に基づく年代測定で月の年齢は45億1000歳ですが(*6)、これに科学との矛盾はないでしょうか。

現在月は3.78cm/年の割合で地球から遠ざかっています。地球と月の創造が6000年前であれば、この速度はほとんど変わらず今よりも240m程度月が地球に近かっただけです。しかし、これが何十億年という単位となると話は別です。地球に近ければ近いほどそれだけ重力の影響を受けるので、遠ざかる速度も速くしなければ遠ざかれません。それを踏まえて算定すると月は13億年前にロッシュ限界に到達し、それ以前に月は存在できません。このことは進化論に基づく月の年齢には大きな問題があることを示唆しています。



海水の塩分濃度

海水には絶えず河川などから絶えずミネラル成分が流れ込み、塩分濃度が増しています。海に蓄積する塩分と取り除かれる塩分から算出すると、最初海水が真水から始まったとしても現在の塩分濃度に達するのにどんなに長く見積もっても6200万年しかかかりません。もちろん、6000年前に最初からある程度の塩分を持った状態で海が造られることは何ら問題がありません。これは進化論で主張される地球は45億歳という推測に明らかに矛盾します。



聖書に基づく地球の年齢

2021年6月現在は、ユダヤ暦では天地創造から5781年になります。ユダヤ人はその波乱万丈の歴史の中で天地創造から現在までのおよその年数を受け継いでいると考えられます。

聖書には、天地創造からの歴史が書かれていて、その歴史に基づいて天地創造の年代を算出することができます。数え方によって多少の違いはありますが、いずれもおよそ6000年前となります。

表1を参照しながら、どのように計算するかを見ていきましょう。創世記5章を見ると、アダムが130歳の時、すなわち天地創造から130年目にセツが誕生します。そこから始まって子供の生まれた年齢を合算していくと、天地創造からアブラハムが75歳で創造主と契約するまでが2083年、この契約から出エジプトまでの期間が430年、出エジプトからソロモンの神殿が建設されるまでの期間が480年、ソロモンの神殿建設から残りの即位期間が36年、ソロモンの死後王国分裂してバビロン捕囚によりエルサレムが陥落するまでの期間がエゼキエルの預言に基づいて390年となります(王国が分裂した年とエルサレム陥落の年を重複して数えているため390年から2年を差し引いて388年)この期間は、分裂後のユダの王たちの即位期間の合算とほぼ一致します。

エルサレム陥落の年は、歴史文献から紀元前587年だとわかります。これらを合計すると現時点で天地創造から6065年が経過しており、西暦では紀元前4004年に天地創造があったこととなります。多少の誤差は考えられますが、およそ6000年前に天地創造があったことを聖書は示しています。

無神論と唯物論に基づく科学である進化という憶測の歴史に合わせようとするデータの解釈を別とすれば、地球が6000歳という年齢



(次ページに続く)

は客観的科学的データと合致します。45億年前を見た人は誰もいません。サルからヒトが生まれるなど生物が進化するのを見た人は誰もいません。それでも進化論者は科学の装いを纏って地球は45億歳だと証言しています。一方、聖書は天地創造を実際に行った創造主ことばです。そして天地創造は約6000年前だと証言しています。あなたは、どちらの証言を信じますか。創造主はどちらを正しいとしましょうか。

<引用文献・参考文献>

- Holt, R. Biology: Visualizing Life, Holt, Rinehart, Winston, 1998, p.177.
- Milton, R., Shattering the Myths of Darwinism, 1997, p. 32.)
- 山中伸弥「大発見の思考法」文春新書 2012年第五刷p.186
- Sarfati, J. "The earth's magnetic field: evidence that the earth is young" Creation ex-nihilo, 1998年3月, 2014年8月加筆
<<https://creation.com/the-earths-magnetic-field-evidence-that-the-earth-is-young>>
- Nature ダイジェスト「地球磁場の減衰が明らかに」2014年6月26日
<<https://www.natureasia.com/ja-jp/ndigest/v11/n9/地球磁場の減衰が衛星観測で明らかに/55198>>
- サイエンス・アドバンスズ紙 2017年1月11日
<<https://advances.sciencemag.org/content/3/1/e1602365>>
- Henry, J. "The moon's recession and age" Journal of Creation, August 2006.
<<https://creation.com/the-moons-recession-and-age>>
- Sarfati, J. "Salty seas" Creation, 1998年12月
<<https://creation.com/salty-seas-evidence-for-a-young-earth>>

天地創造と系図と寿命

	族長の寿命	聖書箇所等	経過年数	創造起源	西暦	備考
天地創造		創1:1-2:4a	0	0	-4004	最初の一週間
アダム	930	創1:26-27, 5:5	0	0	-4004	創造の六日目
セツ	912	創5:3, 8	130	130	-3874	アダム130歳
エノシュ	905	創5:6, 11	105	235	-3769	セツ105歳
ケナン	910	創5:9, 14	90	325	-3679	エノシュ90歳
マハラルエル	895	創5:12, 17	70	395	-3609	ケナン70歳
ヤレデ	962	創5:15, 20	65	460	-3544	マハラルエル65歳
エノク	365	創5:18, 23	162	622	-3382	ヤレデ162歳
メトシェラ	969	創5:21, 27	65	687	-3317	エノク65歳
レメク	777	創5:25, 31	187	874	-3130	メトシェラ187歳
ノア	950	創7:28, 29, 7:6, 9:29	182	1056	-2948	レメク182歳
セム	600	創7:6, 11:10, 11:11	502	1558	-2446	ノア502歳 (600+2=100)
アルパクシャデ	438	創11:10, 13	100	1658	-2346	セム100歳
シェラフ	433	創11:12, 15	35	1693	-2311	アルパクシャデ35歳
エベル	464	創11:14, 17	30	1723	-2281	シェラフ30歳
ベレグ	239	創10:25, 11:16, 19	34	1757	-2247	エベル34歳/バベルの塔
レウ	239	創11:18, 21	30	1787	-2217	ベレグ30歳
セルグ	230	創11:20, 23	32	1819	-2185	レウ32歳
ナホル	148	創11:22, 25	30	1849	-2155	セルグ30歳
テラ	205	創11:24, 32	29	1878	-2126	ナホル29歳
アブラハム	175	創11:32, 12:4, 25:7	130	2008	-1996	テラ130歳 (205-75=130)
アブラハム契約		創12:1-4, 創12:10	75	2083	-1921	ハラシム出立/エジプト入
出エジプト		創12:10, 出12:40, ガテ3:17	430	2513	-1491	アブラハム契約から出エジプト
ソロモン神殿		1列 6:1	480	2993	-1011	建立開始ソロモン即位後4年目
王国分裂		1列11:42, 43	36	3029	-975	ソロモン即位後40年 (40-4)
レハブアム		1列14:21	17	3046	-958	
アビヤム		1列15:1	3	3049	-955	
アサ		1列15:10	41	3090	-914	
ヨシャパテ		1列22:42	25	3115	-889	
ヨラム		2列8:16-17	4	3119	-885	共同統治: ヨシャパテ3年+1年
アハズヤ		2列8:25	1	3120	-884	
アタルヤ		2列11:3	6	3126	-878	
ヨアシュ		2列12:1	40	3166	-838	
アマツヤ		2列14:1-2	29	3195	-809	
ウジャヤ/アザルヤ		2列15:1-2	52	3247	-757	
ヨタム		2列15:32-33	15	3262	-742	前王との重複 (16-1=15)
アハズ		2列16:2	15	3277	-727	共同統治1年 (16-1=15)
ヒゼキヤ		2列18:1-2	29	3306	-698	
マナセ		2列21:1	55	3361	-643	
アモン		2列21:19	2	3363	-641	
ヨシヤ		2列22:1	31	3394	-610	
エホアハズ		2列23:31 3ヶ月	0	3394	-610	
エホヤキム		2列23:34, 36	11	3405	-599	
エホヤキン		2列24:8 3ヶ月	0	3405	-599	
ゼデキヤ		2列24:18	11	3416	-588	
エルサレム陥落		2列25:8-9	0	3416	-588	第二次バビロン捕囚
西暦元年			588	4004	0	
西暦 2021年			2021	6025	2021	

* 経過年数の数え方などにより多少の誤差は考えられる (参照アッシャー『年代記』) © 2021 Genesis Japan

入学式

■2021年4月12日(月)午前9時より、第37期生の入学式が執り行われました。この式に、横浜ニューライフバプテスト教会の田坂元彦師をゲストとしてお迎えして、祝福に満ちた式となりました。この日、1・2年コース5名。アルプスコース3名の合計8名が、主にお従いする為の新たな学びをスタートしました。これからの歩みの為に、全ての必要が満たされるようにお祈りください。



■ハレルヤ！この学院に導いてくださった主に感謝と賛美をささげます。まだ自分の知識や能力に不安があり緊張の中臨んだ入学式で最初に教えられたことは、私は愛されている存在だということでした。一番大事な悟りでした。天の父の愛を日々受け取りながら、寮生達と主の家族として愛し合いながら、主の御心を求め学んでいきたいと思ひます。『権力によらず、能力によらず、わたしの霊によって』(ゼカリヤ書4章6節)主に望みを置きます！ ●仲井 恵 (神奈川県)

田坂元彦師



■こんにちは。去年体験入学して、今年 CFNJ に入学することになりました。これからは今までと全く違う授業や生活で戸惑うことも多々あると思いますが、主に委ねて一歩ずつ成長していけたらと思ひます。

●屋良 直志 (沖縄県)



■愛する CFNJ 聖書学院で学ぶ機会をくださった主をたたえます。夫の卒業を前に入学し、夫婦で、そして乳児の娘も連れて一緒に学ぶという特権に毎日感動しています。3人の子育てと、家事と仕事をしつつ学ぶことに不安もありましたが、先生方や学院の仲間、横浜と札幌の教会のみなさま、そして愛する家族に助けられ、学びの恵みを味わっています。

●結城 直子 (神奈川県)





■僕はこの学院生活で神様に創られた姿に戻りたいと思っています。そして、まだ将来どのような道を歩むかはっきりとは受け取れていないので、この学院生活の中で神様に祈り求めています。またもっともっと深く聖書のことばを学び、たくわえていきたいと思っています。「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。」(イザヤ書41章10節) このみことばと共に学院生活、期待して歩みたいです！ ●秋山 耕平 (岡山県)



■自分は5年前に献身の召しを受けました。その後、働きながら献身をして来て、このたび神学校へ入学する事となりました。キリストの徒として、より一層の学びと霊的交わりを体験して行きたいと思っています。 ●本間 章宏 (札幌)



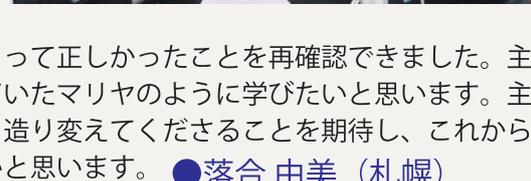
■ハレルヤ 主をほめたたえます！！こうして、2年の学びが終わり、3年目のアルプスに入れるこの恵みを、良い贈り物と、完全な賜物を与えて下さる私の天のお父様に本当に感謝しています。この新しいステージの中で何が起きるのか分かりませんが、主は良い業を私になさる事を期待しています。今度の主の取り扱いに身を委ね、大いに楽しんでいく心構えでこの新しい時を迎えていこうと思います。 ●ハンダ・ダニエル・ケンジ (愛知県)



■ますます油注がれた新学期に入り、アルプスコースに行くことが決まりました。2年生の3学期目には、3年目も行くか本当に迷いました。第一に資金面について考えてしまい、次にバイトしながらもう一年頑張る気持ちが本当に自分にあるのか、ずっと迷っていました。しかし3年目に進み、アルプスコースのますます油注がれた授業を受けた時、本当に3年目に行けたことに感謝しました。アルプスコースの本当に特別に油注がれたクラスに参加できるという恵みを与えてくれた神さまと祈り支えてくれている人たちに心から感謝しています。 ●松元 一 (愛知県)



■ハレルヤ !! アルプスコースに入学できたことを主に感謝します。やっと、ここまで来ることができました。入学式の朝、「マリヤはその良い方を選んだのです。」という御言葉がレーマとなって響き、この選択が、私にとって正しかったことを再確認できました。主の傍に、じっと座って話に聴き入っていたマリヤのように学びたいと思います。主が私を、キリストの品性を放つ者へと造り変えてくださることを期待し、これからの訓練と祝福の時を過ごしていきたいと思っています。 ●落合 由美 (札幌)



開催決定!! 昨年は、コロナ禍により中止となった YFN ですが、今年は、久保田文吾師、池原仰一師をゲストにお迎えしてオンラインにて開催されます！*詳細は、Webをご確認ください。

▶▶▶ オンラインユース・フォー・ザ・ネイションズ ◀◀◀

Online YFN 2021

●日程：2021年10月15日（金）～16日（土）

●テーマ：「未踏の地」 「そのとき、カレブがモーセの前で、民を静めて言った。『私たちはぜひとも上って行って、そこを占領しましょう。必ず打ち勝つことができます。』」民数記13章30節

先人たちも踏み入れたことのない、あたらしい御国の領域を主は次世代に用意しています。主のビジョンを受け取り、共に未踏の地を勝ち取っていきましょう！

●ゲストスピーカー：久保田文吾師・池原仰一師



久保田文吾師（キングダムシーカーズ牧師）



池原仰一師（沖縄プレイズチャーチ副牧師）

CD販売・刊行物

●お申し込みは／学院事務局まで
※サンプルは、下記のページで聴くことができます。
<http://www.cfnj.com/media.html>



「神の指が
ふれた時」

定価／1枚 (CD)
(送料別) 700円



「神のみことば
のいやしの力」

定価／1枚 (CD)
(送料別) 1,000円

CFNJ小冊子
無料プレゼント！「起源論争」

●お申し込みは／学院事務局迄
「聖霊のバプテスマを受けるには」 (ゴードン・リンゼイ著)
「いやしの信仰」 (ゴードン・リンゼイ著)
「山をも動かす祈り」 (ゴードン・リンゼイ著)
「主の恵み尽きることなく」 (鍛冶川 紀子著)



2021年度2学期

授業カリキュラム スケジュール

CFNJ特別講義 ゲストスピーカー

●ゲストスピーカーの講義は、どなたでも聴講できます。聴講は無料です。(席上献金あり。一部授業は有料。)現在、コロナ対策により、ご来場の方はマスクの着用をお願いいたします。又、各コースの授業も聴講可能です。(有料)詳しくは学院事務局迄お問い合わせください。

**無料体験入学
実施中!**
平常授業のある3日間(3泊4日)
※詳しくは事務局まで。

(2021年9月6日(月)~12月3日(金)迄)

1・2年コース

(敬称略)



有賀喜一師

●伝道者。神学校教師。学院顧問。

9/6~10/1 2時間目



久保田文吾師

●「リバイバル新聞」元編集長。東京渋谷の教会キングダムシーカースを開拓教会中。

10/11~15/1 2時間目



池原仰一師

●沖縄実践神学校神学科を卒業。沖縄プレイズチャーチのユースパスターに就任。各地で賛美ミニストリーを行う。

10/11~15/3 3時間目



宇佐神実師

●クリエイション・リサーチ理事、水戸第一聖書バプテスト教会副代表。

11/15~17 1~3時間目

	月	火	水	木	金
1 8:45~9:40	ヘブル書Ⅱ 長沢 克己	約束の地を 所有せよ 三浦 雅範	旧約聖書概論Ⅱ 金 聖圭	世界教会史Ⅱ 鍛冶川利文	雅歌の学び 松原 望
2 10:00~10:55				エペソ書 坂本 清憲	
3 11:05~12:00	使徒の働きⅡ 田中 博	陶器師の 手の中で 安田 諭	世界教会史Ⅱ 鍛冶川利文		イエス・キリストの 生涯Ⅲ ジェロ・ジャンセン

アルプスコース

1 8:45~9:40	祈り 田中 博	クリスチャン リーダーシップ 長沢 克己	五役者の学び 岡田 好弘	ヨブ記Ⅱ 石田 吉男	教会 カウンセリングⅡ 小栗 昭夫
2 10:00~10:55					
3 11:05~12:00	聖書の祭り 金 聖圭	伝道の マスタープラン 鍛冶川利文	聖書の祭り 金 聖圭	伝道の マスタープラン 鍛冶川利文	聖書釈義Ⅱ 松原 望

選択科目

午後 AM 13:00~15:00	タンバリンクラス初・中級 鍛冶川 紀子	英語クラス クリス・ドベリ	フレッジクラス 張 瓊文	実習 (必修)	ドラマ演劇 クラス 鍛冶川 紀子
	ドラムクラス 仲宗根 昇平	タンバリンクラス上級Ⅰ・Ⅱ 鍛冶川 紀子			

アメリカ・ダラス市のクライスト・フォー・ザ・ネイションズとの提携姉妹校

ホームページをご覧ください!!

cfnj.com
随時願書受付中!

新入生募集中!

2021年、9月(2学期)、2022年1月(3学期)、4月から入学できます。



学院の特徴

- ・臨在溢れる賛美礼拝
- ・御霊に満ちた講師陣
- ・実践的なカリキュラム
- ・国内外のアウトリーチ
- ・独身寮・家族寮完備
- ・アメリカ留学編入制度
- ・多彩な選択課目

選択課目

- ドラマ・演劇クラス
- タンバリンクラス
- ワーシップドラムクラス
- 英語クラス
- ヘブル語クラス
- フラッグクラス



学院の必要と祈りの課題!

ハレルヤ!いつも学院を覚えてお祈りくださり、尊い献金をもって支えてくださる皆様、本当にありがとうございます!皆様のご支援に支えられて、学院に与えられた使命を果たすべく、スタッフ一同心を合わせて祈りつつ日々の業務に励んでおります。その中で今、様々な必要を覚えておりますので、下記の祈りの課題を共にお祈りくださり、導かれた方のご支援のほど、よろしくお願いたします。

1. 新入生が与えられるように。
2. 学院施設の修理、除雪機・新しいボイラーの購入費用が満たされますように。
3. 学院スタッフの健康と学生の学び、生活面、経済の必要の為。

2020年度 CFNJ聖書学院 会計報告(2020年4月~2021年3月)

収入		支出	
前期繰越	-309,471	給与手当	12,381,200
KF献金	14,516,910	謝礼金	1,925,213
ボイラー献金	0	対外献金	538,000
団体献金	1,985,594	水道光熱費	4,924,227
個人献金	4,479,645	旅費交通費	967,833
授業料収入	4,398,450	印刷費	409,372
寮管理収入	6,722,000	通信費	1,075,542
食費収入	1,756,510	消耗品費	561,099
その他の収入	300,505	火災保険	471,572
		修繕・維持費	1,700,799
		食費(材料費)	1,970,739
		広告費	183,700
		法定福利費	2,063,333
		その他の支出※	2,907,250
		支出合計	32,079,879
収入合計	33,850,143	次期繰越	1,770,264
	33,850,143		33,850,143



CHRIST
FOR THE NATIONS
JAPAN

宗教法人 アジアキリスト福音宣教会・クライスト・フォー・ザ・ネイションズ日本校

CFNJ聖書学院

〒061-3216 石狩市花川北6条5丁目157
(0133)74-1341・1342 FAX 74-1343

●HP:www.cfnj.com 郵便振替:02780-4-4688
●e-mail:office@cfnj.com 学院長/鍛冶川利文

